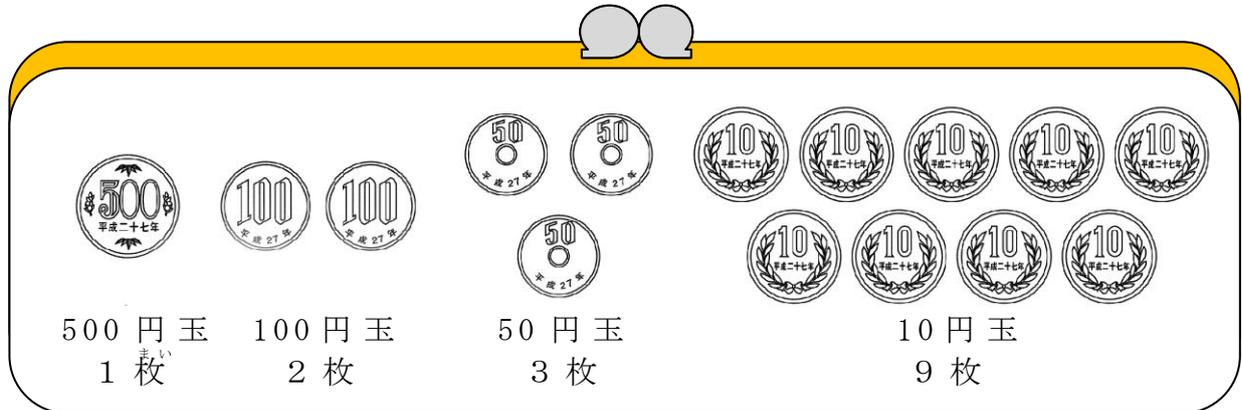


活用シート12	問題用紙	年 組 番	名前
---------	------	-------	----

答えは、解答用紙の解答らんにかいとうに書きましょう。

(一) 次の硬貨をこうかを使って、740円の品物をおつりがないように買います。



1 支はらう硬貨の枚数を最も少なくするとき、その硬貨の種類と枚数を書きましょう。

2 さいふの中に残る硬貨の枚数を最も少なくするとき、支はらう硬貨の種類と枚数を書きましょう。

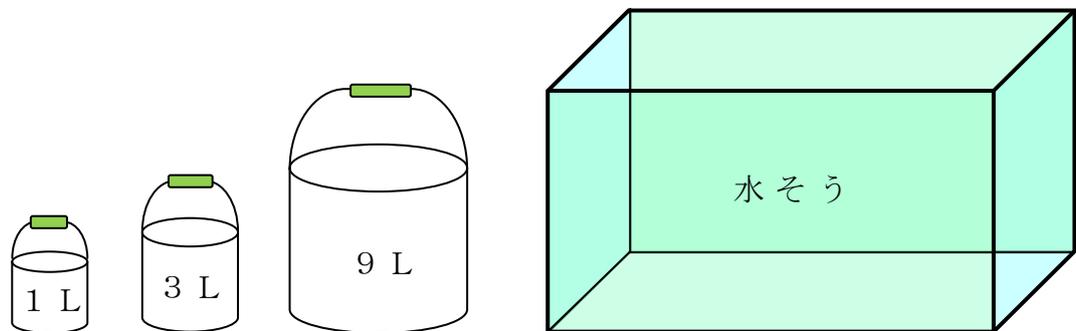
(二) けんすけさんは、360円の品物を買います。500円玉を1枚出して、おつりをもらおうとしたところ、てつやさんが「あと10円加えたら、おつりの硬貨の枚数がもっと少なくなるよ。」と言いました。

てつやさんの言っていることを、言葉と数を使って説明しましょう。

(三) それぞれ1 L、3 L、9 L入る3つのバケツがあります。これらのバケツを使って、水そうに水を入れます。バケツを使うときのルールは、次のとおりです。

(ルール)

- ① バケツの使い方は、水そうに水を入れるか、水そうから水をくみ出すかのいずれかとする。
- ② 使うときは、必ずバケツいっぱいまで水を入れる。
- ③ 1つのバケツは1回しか使うことができない。



(使用例 1) 水の量を13 Lにする場合、1 L、3 L、9 Lのバケツで水を入れます。

(使用例 2) 水の量を2 Lにする場合、3 Lのバケツで水を入れ、1 Lのバケツで水をくみ出します。

1 水の量を5 Lにするためには、どのバケツをどのように使えばよいですか。言葉と数を使って説明しましょう。

2 水そうに入れることができる最も多い水の量は13 Lです。その次に多い量、3番目に多い量はそれぞれ何Lですか。答えを書きましょう。

活用シート12	かいとう 解答用紙	年 組 番	名前
---------	--------------	-------	----

(一)

1	
2	

(二)

せつめい 【説明】	
--------------	--

(三)

せつめい 【説明】		
1		
2	次に多い量 りょう L	3番目に多い量 L

きみががんばったことが、
みきゃんはうれしいな。



- (一) 1 500円玉 1枚^{まい}、100円玉 2枚、10円玉 4枚
2 500円玉 1枚、 50円玉 3枚、10円玉 9枚

(二) 【説明】^{せつめい}

(正答例) けんすけさんの出し方では、おつりは140円で、^{もっと}最も少ない硬貨^{こうか}の枚数^{まいすう}は、100円玉1枚と10円玉4枚で5枚です。

てつやさんの言うように510円を出すと、おつりは150円で、最も少ない硬貨の枚数は、100円玉1枚と50円玉1枚で2枚です。

だから、あと10円加えると、おつりの硬貨の枚数が少なくなります。

(三) 1 【説明】^{せつめい}

(正答例) 9Lのバケツで水を入れ、1Lと3Lのバケツで水をくみ出します。

- 2 次に多い量^{りょう} … 12L、3番目に多い量 … 11L